



4月7日(日),平成31年度石巻高校入学式を挙行了いたしました。216名の新入生を迎えて,平成31年度・令和元年度のスタートです。新入生は,忙しい毎日を過ごしながら,様々な行事に参加して中学校4年生から高校1年生,そして石高生となっていきます。



入学式の様子



入学生宣誓



校歌披露

対面式

4月9日(火)静粛で張り詰めた雰囲気の中,新入生が上級生の待つ体育館に入ります。太鼓の音のみが体育館に響き渡ります。応援団による『生徒心得綱領』『幻の門』の激励を受け,新入生への歓迎と今後の活躍を期待する上級生の熱い気持ちのこもる式となりました。



先輩方の応援披露



新入生代表の挨拶



初めての全校応援練習

部紹介

対面式のあとは一転して和やかなムードになって部活動紹介が始まりました。

その後部登録が終わり、今年の1学年は69%が運動部、31%が学芸部に入部しました。昨年より運動部所属が増加しています。なお、学校全体では92%の部活動加入率になっています。



新入生オリエンテーション

4月10・11日の2日間、新入生オリエンテーションが開催されました。生徒指導部や進路指導部等の先生からお話を聞き、国数英の先生からは高校での学習の仕方について学びました。



応援練習

石巻高校伝統の応援練習です。朝の授業前に大きな声で校歌や応援歌を練習しました。後半昼休みには3学年揃っての全体練習を実施しました。新入生の緊張した面持ちが一日経つごとに自信と力を帯びてきます。



保護者対象進路講演会

今年度は「平成31年度入試概要と新大学入試～第一志望は絶対ゆずれせない」と題して駿台予備校の桑島隆裕氏からお話をいただきました。現2学年から『大学入学共通テスト』が始まり、大学入試を取り巻く環境が大きく変わります。

「問題を発見し、解決への努力を通じて自らの考えを発信する能力(学力)」が求められているなかで、親として我が子を信じ見守ること、子供にとって誰よりも心強い応援団となることの大切さについてお話いただきました。

お話の中にあつたように、「本気の受験体験」は将来大きな力となります。学校でも高校生活全般において充実した毎日になるよう、日々指導・支援をしております。今後ともご理解とご協力をお願いいたします。

